

第18回 市民芸術祭へ GO GO!

市民ミュージカル「ロミオとジュリエット」 説明会とオーディション開かる

平成30年2月20日(火)～25日(日)までの6日間 第18回狭山市民芸術祭を開催します。今回も例年のように市民会館全館を会場として繰り広げます。そして文化団体連合会として初の市民参加型ミュージカルを2月25日(日) 大ホールで開催します。

狭山市を中心にキャスト&ボランティアスタッフを募集しました。小学校3年生から高齢の方まで大勢の方々が応募され、ミュージカルへの感心の高さを伺い知ることが出来ました。

6月11日(日)に富士見集会所にて行われた、ミュージカル公演の説明会・オーディションには46名の応募者が参加されました。説明会の冒頭に、応募された方全員いずれかの役で出演出来ますとの説明で、緊張されていた雰囲気がちょっと和らぎました。

今回公演のミュージカル シェイクスピア原作「ロミオとジュリエット」は、原作は400年前イタリア地方都市での若い2人の恋をめぐるの両家の争い。本公演は狭山バージョンに創り変え、哀しくも最後はハッピーエンドで幕。出演者も楽しく又観客も目をうるうるして観られる事でしょう。

説明会では主催者側の芸術祭開催についての説明、スタッフ紹介、さらに今公演で協力下さる次の3人の先生方を紹介し、先生方からは熱いメッセージをもらいました。

演出：劇団 MMC 代表 天野まり (ミュージカル演出家で若手の育成に努めている)

作曲：㈱Cオーグメント代表 近藤浩章 (コマーシャルソングの第一人者)

脚本：若松慎吾 (脚本・作詩に活躍)

私の座右の銘「芸の道に王道なし」——— 7月30日初稽古～2月市民芸術祭までの7ヶ月間、キャスト・スタッフの努力と稽古の積み重ねで素晴らしい舞台が創られる事と思います。

展示・茶席・小ホール・2Fロビー・大ホールでの市民芸術祭、ご期待下さい。

第18回狭山市民芸術祭 R&J制作委員 能川 堅 弥



ミュージカル公演の説明会

子どもに豊かな体験を

第26回 青少年文化体験フェスタ

7月1日(土) 狭山市立広瀬小学校にて実施

青少年文化体験フェスタは、子供達に手や身体を使う体験の機会を増やし、子供達の健全育成に寄与するとともに、狭山市の文化の普及と向上に資することを目的としております。ネットゲームにあけくれる小中学生が増えている今、身体を使って体験する楽しさや面白さを味わってほしいと願います。

好きな糸で布を織りましょう、日本舞踊のおけいこ、民謡太鼓の合奏、和太鼓、フラダンス、お習字、おこを弾いてみよう、いけばな、オカリナの演奏、子ども舞踊、ヒップホップダンス、世界の言葉で遊ぼう、中学生ボランティアに、今回は新しく、囲碁を学ぼうが加わり14講座が行われます。20日現在、260名の申し込みがありました。

毎回市内小学校で開催していますが、校長先生をはじめ先生方の協力、更にPTA連合会の協力が大きくありがたく思います。今回は広瀬小学校が会場校、多くの子供達の参加を期待しています。

青少年文化体験フェスタ実行委員長 小川 豊 子